

令和4年度 第1回新津第一・第二圏域支え合いのしくみづくり会議報告

日時：令和4年6月9日(木) 10:00～11:30

会場：新津地域交流センター3階(多目的3)

【出席者】

新津中央コミ協：三澤健康福祉部長、新津中央地区民協：松澤会長
 田家2丁目町内会：小野沢会長、新津西部コミ協：内田副会長、
 新津西部地区民協：佐藤会長、西部地区老人クラブ協議会：山本顧問
 荻川コミ協：加納副会長、車場寿会：和田会長、秋葉区健康福祉課：五十嵐副主査
 包括新津：新木管理者
 秋葉区健康福祉課：今井係長(行政担当者)
 秋葉区社協：横山補佐(事務局・構成員兼務)、市橋 SC(1層)、加藤 SC

【内容】

1 新津中央地区

悩みや課題、気になること	取り組み、あったらいいなと思うこと
<u>(1) 居場所（地域の茶の間・サロン）</u> ・サロンが無くなっている。 ・後継者がいない。 ・サロン参加者が少ない。 ・サロンに行きたくても行けない人がいる。 ・サロンを立ち上げたい。	<u>(1) 居場所の立ち上げ・運営支援</u> ・ふれあいいきいきサロンの推進 ・居場所の立ち上げ(三善道、ツクイ)
<u>(2) 除雪</u> ・除雪に限界がある、人手不足	<u>(2) 移動手段の検討</u> ・移動支援の検討
<u>(3) 買い物</u> ・本町のスーパーが閉店のため不便	<u>(3) 助け合い活動</u> ・話し相手のボランティアの検討
<u>(4) 少子高齢化</u> ・一人暮らし高齢者が多い ・高齢化で町内イベントができない ・地域活動がままならない	<u>(4) 除雪の助け合い検討</u> ・除雪の取り組み検討(善道町1) ・秋葉1丁目と新津高校の除雪支援の検討を継続
	<u>(5) 交流</u> ・7/30 秋葉湖で交流行事の実施 (起震車で地震体験、外で集える工夫)

<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が高齢者を支える現状 ・民生委員の後任探しに苦慮している ・民生委員だけに負担をかけられない ・子どもが少ないため活動できない ・コロナ禍で人とのつながりが希薄 ・相談があがってこない <p><u>(5) 災害時</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者名簿に本当に支援が必要な人が載っていない ・災害時の避難のあり方の確認が必要 ・高齢者の防災訓練への参加 	<p><u>(6) 災害時の助け合いのしくみ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時支援の検討（避難方法の検討） ・防災訓練の工夫 ・参加者にお得感のある防災訓練 <p><u>(7) 連携</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政、包括、社協、警察に相談 ・町内会と民生委員との連携 ・横のつながりができると良い
---	--

2 新津西部地区

悩みや課題、気になること	取り組み、あったらいいなと思うこと
<p><u>(1) 高齢化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯が多い ・閉じこもりがちな高齢者が多い ・歩いて出かけられない ・地域の生活者として最低限のマナーと助け合う姿勢が必要 ・後継者の担い手不足 <p><u>(2) 外出の機会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性が特に出る機会が少なくなっている <p><u>(3) 行事の縮小</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内行事はやめるか縮小 ・事業をしていないので役割の継承が難しい（経験が必要） 	<p><u>(1) 居場所づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・顔を合わせて笑い合う場所づくり ・お茶のみやカラオケ等の居場所 <p><u>(2) 見守り活動・相談窓口</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し相手になる ・困りごとを聞く ・こちらから訪問し顔をみるのが大切 ・声をかけ合い、互いに元気になる <p><u>(3) 災害時の助け合い</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会単位の防災訓練の実施

<p><u>(4) 交流</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント行事の参加者を増やしたい ・ 多世代交流の場があると良い ・ 人が集まる公園にしたい <p><u>(5) 除雪</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一人暮らしの高齢女性宅の除雪に困っている ・ 町内あげての除雪は難しい <p><u>(6) 生活支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 庭木の伐採が大変 <p><u>(7) 見守り</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもに対する痴漢(不審者対策) <p><u>(8) 相談</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遠慮なく相談して欲しい <p><u>(9) 安心・安全</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ウオロク裏の開発による交通量の増加⇒交通事故の心配 <p><u>(10) 組織づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織づくりは誰がするのか ・ 高齢化でまとめる人がいない <p><u>(11) 空き家問題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家が多く環境の悪化(誰が対応するのか) 	<p><u>(4) 除雪</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業者を巻き込めると良い <p><u>(5) 生活支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みゆきビジネス(美幸町)の助け合い活動の継続 <p><u>(6) 安心・安全な地域づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもや高齢者の交通安全教育 ・ 子どものセーフティ強化 <p><u>(7) 地域におけるつながり強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業を継続させる ・ 若い人に役を与え、行事の企画運営を任せることも大事 ・ 若い世代も町内行事に参加を促す ・ 顔つながりを心がける ・ 集しやすい公園整備(清潔で安心感) ・ 会館使用料の減額(美幸町) ・ 声を出そう(出さなければ何も変わらない)
---	--

3 荻川地区

悩みや課題、気になること	取り組み、あったらいいなと思うこと
<p><u>(1) 見守り活動『おぎかわあったかネット』</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全域に広がっていない ・見守られる人が手をあげない ・人と話をするのを待っている人もいる <p><u>(2) 高齢化・外出機会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進んでいる ・外に出やすい環境づくりが必要 ・足腰が弱って参加できなくなっている <p><u>(3) 移動</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・荻川やすらぎの間への移動手段がほしい <p><u>(4) 子ども</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂、子どもの居場所が増えると良い ・子どもも外に出て参加したい <p><u>(5) 除雪</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・除雪の支え合いは難しい <p><u>(6) 老人クラブ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国組織で大きい支援がない ・区老連やまわりとの連携が少ない 	<p><u>(1) 組織における横のつながり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の組織化が必要 ・連絡会の立上げ ・コミ協、地区社協、町内会、PTA、老人クラブ等が連携して決める <p><u>(2) 見守り『おぎかわあったかネット』</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・あったかネットの充実・拡充 ・複数の見守りには安心感がある ・老人クラブとしてどう協力できるかを考えたい <p><u>(3) 子どもの見守り</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂の再開 ・子どもの居場所立上げ支援（川口） <p><u>(4) 移動手段の検討・居場所運営</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・荻川やすらぎの間送迎について、(福)藤の木原福祉会の協力の理解を得ている(地域貢献) <p><u>(5) 除雪の助け合い</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車場5丁目での除雪隊立上げ(ボランティア13名) <p><u>(6) 活動することが大事</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事を止めてはならない ・少しずつでも前へ進むことが必要 ・声かけが大事（前向きになる）

	<p>(7) <u>身近な老人クラブ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会との連携を大事にする ・サロン(車場ニコニコ会)の運営 ・元気な高齢者を更に元気に ・困っている人も支えていく
--	---

4 圏域全体

悩みや課題、気になること	取り組み、あったらいいなと思うこと
<p>(1) <u>少子高齢化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が更に進む ・70歳を過ぎても働く人が多くなり地域活動の担い手になれなくなっている <p>(2) <u>困りごと</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・除雪⇒協力し合える内容を考えたい ・困っている人にたどり着くことが難しい(本人に困っている意識がない) ・障がいの子どものもつ親の高齢化 	<p>(1) <u>支え合いのしくみづくり推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・支え合いの必要性は住民みんなのこととして考えていく <p>(2) <u>見守り・生活支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の助け合い ・見守り活動の推進 ・居場所の立上げ、運営支援 ・除雪の検討 <p>(できることから⇒備えのチラシ配布等)</p> <p>(3) <u>人材</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い人の巻き込み

